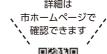


^{今和 5 年度} 3つが能と その他の取り組み







GXおよびDXへの投資



(新規) カーボンニュートラルの推進 ▶1,063万円 ------

市では昨年、2030年に温室効果ガスの排出量を46%削減し、 2050年までにカーボンニュートラルを実現するという目標を掲 げました。今年度は具体的な実行計画を立て、市民・事業者・行 政が一体となって取り組みを進める体制づくりを行います。



拡充 [継続] 自治体DXの推進 ▶1.932万円 ------

業務の効率化や市民サービス向上のため、自治体DXを推進し ます。行政手続きのオンライン化として、4月から市ホームペー ジ等のポータルサイトで約40件の手続きがオンラインで申請で きるようになります。そのほか、情報格差の解消に向けた高齢者 向けスマホ教室の拡充や三和地区の公共施設に新たに公共Free Wi-Fiを整備します。



包摂社会の実現



(新規) 生活闲窮者およびヤングケアラー等への支援 ▶2.033万円 -------

家事や家族の介護などを日常的に行い、負担を強いられている ヤングケアラーや生活困窮世帯の子どもなどへの支援体制を構築 します。今年度は、ヤングケアラー支援のために各種学校の教員 等を対象とした研修や専門のコーディネーターを配置します。ま た、子どもの居場所づくりや見守りを兼ねた食料・日用品の宅配 などを地域の中で行う団体等を支援し、子どもの困り事を必要な 支援につなげる官民協働のネットワークを形成します。



地域活性化の推進

新規)テレワーク施設の整備支援 ▶1億200万円 -------

古河市への人の流れを創出するため、民間と連携した新たなテ レワーク施設の支援を行います。新しい働き方の追求、起業家や 異業種の人たちが集まる魅力的な拠点の創出により、人のつなが りを生かして都市部と地方の連携に取り組みます。



新規) 古河市賑わい創出プロジェクト(観光資源の磨き上げと拠点整備) ▶1億4,974万円 --

地域の強みを生かし古河市ならではのまちづくりを進めるため に、各種祭りや観光資源のPRを拡充します。また、さらなる集 客力の向上と賑わいのある拠点を目指し、道の駅への大型遊具の 設置やウッドデッキの改修を行います。



(新規) 古河市賑わい創出プロジェクト(公園施設の整備) ▶4,872万円 -------

市内の観光資源を生かした人を呼び込む力の強化を目的に、公 園施設の整備を行います。古河公方公園にハナモモの植栽とカキ ツバタ園の整備を行うほか、ネーブルパークの玄関口にある広場 にパーゴラ(日陰棚)を設置して水遊び場周辺の日よけを確保する ことにより、さらなる来園者の増加を目指します。



「拡充」市の魅力発信 ▶189万円 ------

市民のまちへの愛着や誇りの醸成とともに、市内外における認 知獲得を図るため「こがくらす」を合言葉として、昨年度からブ ランド戦略に取り組んでいます。今年度はこれらの取り組みに併 せ、市の魅力創造活動やSNSでの発信への支援を継続すること で、市民によるプロモーションを推進します。



7 - 広報古河 2023.4 広報古河 2023.4 - 6